

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	108	学校名	仙台市立寺岡小学校	校長名	庄子 裕
------	-----	-----	-----------	-----	------

1 タイトル、テーマ

リサイクルプランターを利用した花壇作りと

4年生の総合的な学習の時間における取組



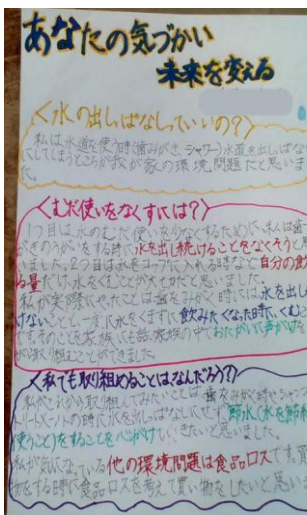
2 取組の紹介

(1) 美化委員会の緑化活動

本校には、校門から昇降口までの間に通称“あいさつ通り”と呼ばれるアスファルト舗装された長い歩道があります。学校花壇はこのあいさつ通りに沿って設置されておりますが、昨年度、PTAや地域の方々のお力を借りながら、美化委員会・ボランティア委員会の児童が花壇の整備や花の世話に関わっています。夏にはサルビアやマリーゴールド、秋にはチューリップを植え、1年を通して緑豊かな花壇作りを実践しております。家庭ごみとして排出されたプラスチックごみを主原料とし、丈夫で長持ちするリサイクルプランターを使用することで環境に配慮した取り組みにすることができました。



(2) 総合的な学習の時間での取組(第4学年)



4年生は、総合的な学習の時間に、「みんなにやさしい町づくり～環境～」の学習に取り組んでいます。今年度は、社会を取り巻く様々な環境問題を調べ、環境問題についての知識を深めたのち、身近な環境問題に目を向け、それらを解決するためのポスター作りを行いました。

校外学習で見学した浄水場やごみ処理場で学んだことをもとに、環境問題を解決するには、家庭規模の取り組みを積み重ねていくことが大切であることに気付きました。その気付きから児童一人一人が家庭の中にある環境問題に目を向け、できる取り組みを模索し、実践する様子が見られました。

そして、地球規模の環境問題を解決するには、身近なところからできることを継続して行っていくことが大切であることを学びました。

3 取組の成果(児童生徒の変容)

緑化活動や環境学習を通じ、児童はより、身の周りや地域へ目を向けることができるようになりました。また、環境問題が次世代を担う自らの問題であることに気付き、現実にある様々な環境問題に関心を持つようになったことが何よりの成果だと思います。